

柳津学区まちづくり推進委員会

委員長 津田 光之

（問合せ先） 084-933-4216（柳津公民館）

事業内容

- | | | |
|-----------------------|--|-----------------------|
| (1) いきいき教室 | | |
| いきいきサロン | | 毎月第3金曜日 |
| ピヨピヨくらぶ | | 毎月第4月曜日 |
| (2) 精霊盆踊り大会 | | |
| 物故者慰霊・コロナ退散花火打ち上げ | | 8月13日 |
| (3) とんど祭り | | 1月17日 |
| (4) 青少年見回り活動 | | 通年 |
| 朝のあいさつ運動 | | 毎月17日 |
| 夜間パトロール | | 毎月17日 |
| (5) 環境美化推進事業 | | |
| 市場大土手清掃 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 |
| 空き缶等散乱ごみ追放 柳津町内一円 | | 11月1日 |
| 各自治会水路清掃 | | 4月19日・5月17日 |
| 啓蒙看板補修・設置 | | 通年 |
| (6) 安全啓発事業 | | |
| 街頭活動 | | 毎月1日, 15日 |
| (7) まちづくり交流会 | | |
| 映画上映会「ナミヤ雑貨店の奇蹟」 | | 10月31日 |
| (8) やないづ広場 | | |
| 草木染・藍染ストールを作ろう | | 10月2日 |
| ぷくぷくかわいい 多肉植物の寄せ植え | | 10月13日 |
| 親子のスキンシップ ベビーヨガ | | 10月26日 |
| 初めての絵手紙 | | 10月27日 |
| ちよい筋トレ! ほうほうこれなら出来るかも | | 11月6日 |
| 陶芸教室 来年の干支飾りを作ろう♪ | | 11月17日 |
| 足裏から細胞を元気にしよう! | | 11月24日 |
| ばらの剪定講習会 | | 2月16日 |
| (9) まちづくり推進委員会運営事業 | | 通年 |
| (10) 古老の語る柳津今昔誌再刊事業 | | 2月 |



成 果

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な事業が中止を余儀なくされたが、工夫を凝らし、可能な限り活動を行った。町民の集まる機会を避けるために、精霊盆踊り大会の事業内容を「物故者慰霊・コロナ退散花火打ち上げ」に変更した。また、「まちづくり交流会」の映画上映会も、夜間に窓を開放し、椅子の間隔を広くとって実施した。「古老の語る柳津今昔誌再刊事業」も大変好評であった。

課 題

役員人事や行事に参加する町民の固定化と高齢化が顕在する傾向にあり、次世代を育成し継承することが課題である。これまでと同様の事業を継続するのかなど、事業内容・運営の見直しが必要である。

課題解決にむけて

時代に合った事業の企画、既存事業の内容や運営の見直しを行い、役員の負担軽減をしながら、地域のコミュニティを育む活動を編成する。

広報活動等を通じて「まちづくり推進委員会」の活動を周知することによって、多くの町民に振り向いてもらうよう努める。様々な年齢層が前面に立って活躍する企画を講じて、世代間の交流を活性化する。

古老の語る柳津今昔誌再刊

柳津学区まちづくり推進委員会では、地域まちづくり計画推進事業に基づき3年にわたり ①町内の史跡や神社仏閣を載せた史跡マップの作成 ②「柳の里さんぽ路」看板の設置 ③各史跡に説明看板の設置 ④柳の里さんぽ路「じっくりお散歩コース」で史跡巡り、などの事業を行いました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が中止を余儀なくされる中、33年前（1988年）に発行された「古老の語る柳津今昔誌」を再刊しました。



町内の古老から聞きとった、郷土の伝統行事や生活、風習など、微笑ましく懐かしい内容が満載で、大変好評でした。

柳津には、縄文時代の古墳をはじめ史跡が多数あり、また現在まで引き継がれている行事もあります。磐の井には神武天皇御東征の折、御船を繋いだ伝承のある柳があります。これが柳津の名の由来だといわれています。

若い世代の皆さんには、これからも柳津に愛着と誇りを持ち続けていただければ幸いです。